

乗雲

寺報
第85号

H24.9.1 発行

編集人

〒959-2646 新潟県
胎内市西栄町 2-8
TEL0254-43-2419
FAX0254-43-4560
広厳寺

住職 神田英俊

メール

otera@kogonji.jp

お授戒のおすすめ

先般檀信徒の皆様にお授戒会のご案内を差し上げましたところ、何人かの人からご質問を頂戴いたしましたので、ご説明申し上げます。

一、どうしても五日間参加しなればならないのですか

できるならば全日程参加していただきたいのですが、どうしても全日程都合の付かない方は途中不参加でも構いません。重要な日は第一日、第三日、第四日、第五日（第五日は午前にて終了）第三日、第四日は午後は必ず参加していただきます。

一、因脈授与式では戒名はいただけるのですか

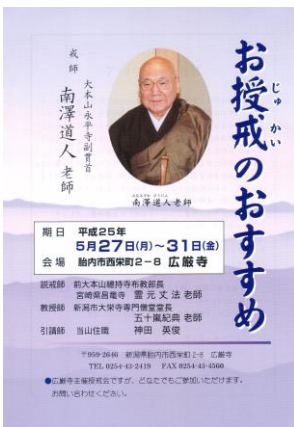
授戒会に一日だけ参列し、戒師様とご法縁を結ばれ、またいつの日かお授戒に参加できるようにご因縁をつくっておくことを言います。お血脈をいただきますが、お戒名はいただきますせん。

一、亡戒供養とは

既に亡くなられている方にお授戒会の際に、追善供養いたします。授戒会期間中特別にご回向をして、正戒と同じくお血脈をいただきます。但し、先祖代々はお受けできません。

一、お戒名について

正戒につかれる方はお戒名がいただけますが、これは位階（信士信女、居士大姉）の上につき、四字のものを言います。一般的に亡くなられてから頂くものと思われていますが、決してそうではなく、本来はお授戒を受けて仏様のお心とお徳を受け継がれた人に与えられるものです。



お授戒のおすすめ

戒師 南澤道人 老師

平成26年 5月27日(月)～31日(金)

会場 胎内市西栄町2-8 広厳寺

総成部 前大本山總持寺布教部長 廣元文法 老師
吉崎康典 老師
教務部 新潟市大南寺専門修業室長 五十嵐紀典 老師
引講師 当山住職 神田 英俊

〒959-2646 新潟県胎内市西栄町2-8 広厳寺
TEL.0254-43-2419 FAX.0254-43-4560

●広厳寺主催授戒会ですが、広域でもご参加いただけます。
お問い合わせください。

一、どういう内容なのですか

礼仏（らいぶつ）という、「南無三世諸仏」と声を揃えてお唱えし、一同が礼拝をする修行をいたします。開法（もんぼう）、戒師様に代わり、説戒師様に仏様の教えを解りやすくお諭しいただきます。懺悔（さんげ）式、日常気づかないまま行っている過ちなどを悔い改める式をお勤めします。

一、申し込みについて

現在予約と合わせると十数名の方が参加を希望しています。当寺の檀信徒以外でも参加は可能です。曹洞宗十七教区ご寺院にも「ご案内のしおり」をお配りしてありますので各菩提寺様へ申し込むか、直接広厳寺へお持ちになられても受付いたします。切は来年三月ですが、人数に限りがありますので、参加ご希望の方はなるべく年内中にお申し込みいただければ有り難いです。

●ご本山では毎年行われていますが、地方で、また皆様の身近なお寺で行われるというこの機会には、またと無い良縁です。皆様お誘い合わせて是非ご参加くださるようお願いいたします。

平成二十四年度年回表

「回忌」	「没年」
一周忌	平成二十三年
三回忌	平成二十二年
七回忌	平成十八年
十三回忌	平成十二年
十七回忌	平成八年
二十三回忌	平成二年
二十七回忌	昭和六十一年
三十三回忌	昭和五十五年
五十回忌	昭和三十八年
百回忌	大正二年

＊今年の年回忌のご案内は、昨年十二月に正当の各家に通知いたしております。
＊日曜・祝日のご法事の申し込みはお早めにお願いたします。

▼「周」は「めぐる」ことを意味する言葉で、亡くなってからちょうど一めぐりした翌年のその日を一周忌と呼ぶ。回忌とは亡くなられた日を最初の忌日と考えて、三回目の忌日が「三回忌」となる。以降は九六年目が七回忌となる。